レジャー農園（空き区画）利用者募集

レジャー農園は、市民農園とは異なり地主のかたと直接契約をする農園で、継続して使用できます。

利用期間　４月１日～17年３月31日（更新可）

場所・募集区画数

①山田農園（久米川町２―３―５）―13、左図②）＝３区画

②青木農園（久米川町１―40―13、左図①）＝７区画

③田口農園（多摩湖町１―32―１、左図③）＝５区画

※すべて１区画15㎡

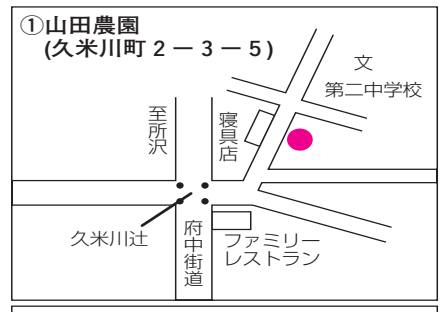
※申込みは１世帯１区画、応募者多数の時は抽選

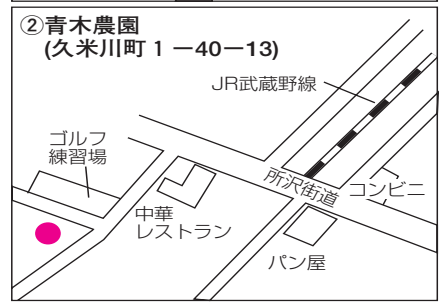
★神山農園は閉園しました。

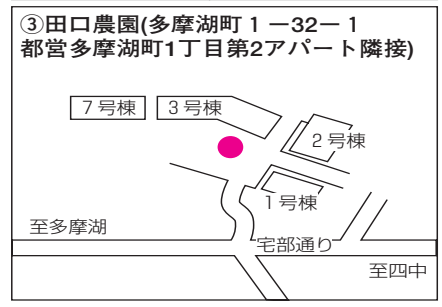
利用料金　年額１万２千円

申込み　往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・電話番号・希望農園を明記し、３月23日（必着）までに産業振興課（〒189―8501本町１―２―３）へ

問い合せ　産業振興課







図書館で調べよう！

⑦地図で知る東村山の今昔

中央図書館では、図書資料の他に地図の収集もしています。

先日、家を建てるために土地を購入したいが、その土地が昔はどうだったのかを知りたいという質問がありました。このような場合、地形図を紹介しています。地形図は、土地の起伏・水系・土地利用・集落・交通路・その他各種の建造物等が表示されている地図です。

『明治前期・昭和前期東京都市地図』（全４巻、柏書房刊）は、２万５千分の１と１万分の１の地形図が収められており、１冊で違う時代のものを比較できる構成になっています。また、１枚ものの地形図については、数年ごとに発行されている２万５千分の１のものを大正時代から所蔵していますので、移り変わる東村山の姿を、年代を追って調べることができます。

より具体的に調べるには住宅地図があります。住宅地図は、１軒１軒の建物の名称や、バス停・信号・一方通行などの道路交通情報もわかる詳細な地図です。昭和50年から最新のものが中央図書館にありますので、ある特定の場所の変遷がわかります。

身近な情報を知りたい場合は、『くらしの地図東村山市みるみる』がお勧めです。道案内と防災マップをかねた地図で、避難場所・病院・施設一覧等、現在のまちの様子がわかります。その他に、東村山市全図・地番全図・都市計画図・都市計画道路網図等も所蔵していますのでご利用下さい。

なお、地図の複写は、著作権法31条に基づいて行っています。詳しくは職員にお尋ね下さい。

中央図書館調査資料係

秋津ちろりん村

農とみどりの体験パーク 秋津ちろりん村 村民募集

秋津ちろりん村農園の種まきから収穫までの日常的な農作業、イベント・事業の企画立案、運営委員会などに参加いただけるかたを募集します。

作業日　毎月５日・15日・25日と第３日曜日

時間　いずれも午前10時～

対象　市内在住のかた

イベント　３月＝じゃがいもの種いも植え付け、５月＝小松菜の収穫とさつまいもの苗の植え付け、６月＝じゃがいもの収穫と麦刈り、９月＝ゴボウの収穫、10月＝小麦の種まきとさつまいも掘り、２月＝果樹の剪定講習会、手造りみそ講習会

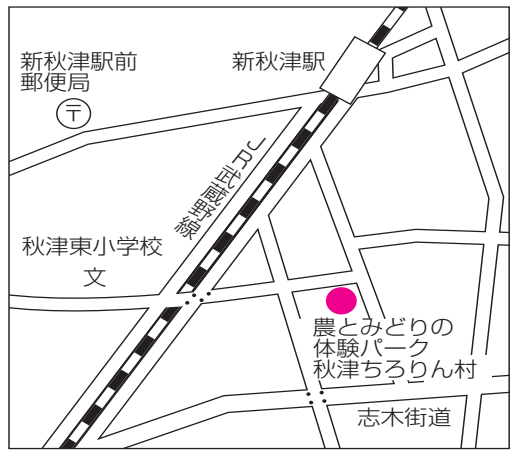
説明会

日時　３月25日（木）午後１時30分～

場所　秋津ちろりん村（秋津町１―９）

説明会申込み　３月23日（火）までに電話でみどりと公園課へ

問い合せ　みどりと公園課



秋津ちろりん村の５月のイベント「小松菜の収穫」

公民館

学校週５日制に伴う小中学生講座 ビーズで作るアクセサリー

日時　３月27日（土）午前10時～正午（予定）

場所　中央公民館

対象　市内在住・在学の小中学生

定員　20名（応募者多数の時は公開抽選）

参加費　250円（材料費）

申込み　往復はがき又はEメールで講座名・住所・氏名（ふりがな）・年齢・学年・電話番号を明記し、３月22日（必着）までに中央公民館（〒189―0014本町２―33―２、Koumin@m01.city.higashimurayama.tokyo.jp）へ

※返信宛先等必ず記入

問い合せ　中央公民館（☎395・7511）

ビーズアクセサリー作品の一例

シルバー人材センター

おさらい教室 生徒募集

小学生の学習意欲を高め、基礎学力の充実を図るための補習教室です。

対象　市内在住の小学３～６年生

指導科目　国語・算数

開催曜日　３・４年生＝月・木曜日、５・６年生＝火・金曜日

時間　いずれも午後４時30分～６時10分

場所　シルバー人材センター（久米川町４―９―19）

定員　各学年10名（先着順）

受講料　月額６千円

教材費　年額2千100円

申込み　３月22日（月）からの午前10時～午後５時に費用を添えて、直接シルバー人材センターへ

※申込み時に印鑑をお持ち下さい。

※土・日・祝日を除く

問い合せ　同センター（☎395・1851）

楽しいパソコン教室 ４・５月生募集

対象　市内在住・在勤のかた

定員　各コース10名（先着順）

内容　下表のとおり

費用　活かそうパソコン＝１万６千円、その他＝１万５千円

場所　シルバー人材センター（久米川町４―９―19）

申込み　３月19日（金）午前９時から費用を添えて直接シルバー人材センターへ

問い合せ　同センター（☎395・1851）

コース	曜日	時間	内容
初めてのパソコン	Ⓐ月・木	午前10時～正午	初心者向きインターネット体験、チラシ・はがき作成
	Ⓑ火・金	午後１時～３時	
	Ⓒ月・木	午後７時～９時	
慣れようパソコン	Ⓓ月・木	午前10時～正午	文書の編集、図形描画、インターネット・Eメール
	Ⓔ火・金	午後１時～３時	
	Ⓕ月・木	午後７時～９時	
活かそうパソコン	Ⓖ月・木	午後１時～３時	デジタルカメラ、ホームページ作成、Tシャツプリント
	Ⓗ火・金	午前10時～正午	
	Ⓘ火・金	午後７時～９時	
エクセル	Ⓙ火・金	午前10時～正午	表の作成、関数、グラフ作成、データベース等
	Ⓚ火・金	午後７時～９時	

※各コース全８回、１か月間で終了

パソコン各種出張サービスを始めました

教室に通えないかたやグループで気軽に学びたいかたへの出張講習、各種パソコン設定やトラブル解決などの出張サービスを行います。日程、金額等の相談はシルバー人材センターへ

問い合せ　同センター（☎395・1851）

「パソコン教室」のようす

青少年の健全育成をはかるために（162）

小・中学校PTA連合協議会の取り組み つながり合うことの大切さ

小・中学校PTA連合協議会（P連）は、公立小・中学校14校のPTAが、PTAのない学校などにも呼びかけながら、つながり合って活動しています。保護者の集まりですから、出発点は子どもを育て、守ることです。

今の子どもたちは、いろいろな意味でかなり大変な世界に生きています。めまぐるしい変化の中で戸惑う教育の場、青少年が巻き込まれる犯罪が多発する社会。そしてなにより、子どもが安心して身を委ね愛をもって育まれる場であるはずの家庭内での虐待など、新聞に載らない日はないほどです。

P連は、このようなつらい状況にある子どもたちの未来のためにと、私たち保護者（大人）が心を寄せ合い、知恵と力を出し合う場です。また、PTAが共通で抱えている事柄について保護者の願いを行政に届け、共に考えてきました。

今年度の取り組み

○通学路などにおける危険か所を点検、行政に改善の要望書を提出

○保護者に地域での子どもたちの姿を知ってもらうために、お店・公共施設での聞きとり調査

○市内の痴漢など不審者被害の状況調査をもとに、警察との協力でマップを作成

○P連の活動を知っていただくための広報誌の発行

○市・教育相談員を迎え、研修会「子どものサインを見逃さないために」を実施

○「手をつなごう大人たち」をテーマにした三者懇談会にP連・教育委員会・東村山警察より約150名が参加

そして今、さまざまな学校から集まった人たちが伝え合い、学び合い、行動する事ができた一年を、次代につなげる努力をしています。

東村山市青少年問題協議会（東村山市立小・中学校PTA連合協議会）